



神辺西中学校だより 黄葉山

学校教育目標

「自ら学び、自ら考え、仲間とともに、将来を
 中学校区のめざす子ども像 しなやかに生き抜く力を身につける生徒の育成」
 ・自分の考えを持ち伝え合う子（知） 2020年（令和2年）
 ・人の気持ちがわかり協力できる子（徳） 6月1日
 ・健康で粘り強い子（体）

学校再開「新しい生活様式」でピンチをチャンスに！

保護者、地域みなさま、改めまして、4月15日からの一斉臨時休業につきましては、格別の御理解と御協力を頂き、誠にありがとうございました。本日より、学校を再開させて頂きました。感染の第二波が発生している地域もあり、今なお、予断を許せない状況ではありますが、学校としましては行政の指導に基づき、生徒の健康、安全を第一に考え、職員一丸となり、ウィルスと共に生きる「学校における新しい生活様式」を生徒と共に確立し、学校での学びを徐々に取り戻していきたいと考えております。よって、本日からの2週間は生徒の心と体を学校生活に慣れさせていくことに主眼をおき、通常であれば1時間の授業は50分の所、40分授業で行います。給食はありますが、安全に配慮し、品数は減ります。部活動開始はもう暫く、様子を見て、安全体制を確立し、できるだけ早く開始できるようにします。今後の日程、行事等のお知らせは、まだ流動的な面もありますので、決まり次第、メール、HP等で発信させていただきますので、よろしくお願い致します。

本日は久々に生徒が元気に登校する姿を見ることが、本当に嬉しく思いました。本来であれば、体育館で私から全校生徒に対し、この間の生活を振り返り、これからの生活についてのメッセージとエールを送りたいところでありましたが、感染防止の観点から放送により、以下の話を生徒にしました。

(前略)

国民、みなさん方の努力により、感染拡大をひとまず、抑え込むことができ、全国で緊急事態宣言が解除され、こうして学校が再開されました。とはいえ、感染がおこる前の暮らし（学校生活）に、戻ることはできません。今日からウィルスと共に生きる「新たな学校生活・日常生活」が始まります。

私は先日「ピンチはチャンス」という言葉を耳にしました。本校の先生が口にしていました。元気を貰いました。この臨時休業で、みなさんは部活動や学校での勉強ができなくなり、友達とも会えず、外出自粛など、心が辛くなることがあったことでしょうか。しかし、この期間は生徒のみなさんにとって悪いことばかりではなかったようです。

みなさんから寄せられたアンケート等の文章を見てそれを感じることができました。

- 休業中、お昼ご飯を家族に作ると、「ありがとう」って喜んでもらえた。
- おばあちゃんの買い物で、荷物を持ってあげたら、喜ばれ、自分も嬉しかった。
- 町内でゴミの整理をしている方に「手伝いましょうか？」と声を掛ける機会があった。



- 地域のお店で、塗装やエネルギーについて詳しく教えてもらえることがあった。
- 離れている家族と、気持ちを明るくする言葉を掛け合った。家族の絆が深まった。
- 自分で教科書を読み、先生からもらったプリントで予習した。復習中心の学習から予習中心の学習に切り替えた。
- 学校再開に向け・・・元気に挨拶（声は小さめで アイコンタクトを大切に！）
しんどい事も積極的にする
困っている人がいたら声を掛ける・・・等々

生徒のみなさん、この機会を学校にとっても、みなさんにとっても、これまでの生活や勉強のスタイル、物の考え方から一歩踏み出す良い機会にしましょう。先生たちも工夫し、遅れた分の学力（進路）の保障に皆さんと共に取り組みます。

ここが人間の優れた所です。「人間は考える葦である。」これはフランスの哲学者・数学者でもあった、パスカルの言葉です。この意味は「人間は一本の葦（河川の水際に群生する背の高い植物）に過ぎず自然の中で最も弱いものである。だが、それは考える葦である。人間は孤独で弱いが考えることができることにその偉大と尊厳がある。」というものです。

世の中では・・・「アフターコロナの新時代」、新しい生活様式（「ウィルスとの新たな日常」）が既に始まっています。みんな必死です。生活が懸かっていますから・・・。新たな取り組みには戸惑いや苦労はありますが、行政、地域、保護者の支援と御協力の下、生徒、職員心を合わせこの苦境を逆手に取り、神辺西中学校の「更なるレベルアップ」を目指しましょう。

この6月は梅雨も始まり、暑くなります。学校生活は無理なく、徐々に体と心を慣らしていきましょう。頑張り過ぎてはいけません。辛いことや悩みは伴います。我慢することなく、家族や先生たちに相談してください。徐々に新たな日常を取り戻し、自分の通う学校を楽しく、有意義なものにしていきましょう。生徒のみなさん、共に考え頑張りましょう！

休業中・分散登校の風景



健康観察を受ける1年生



課題等、説明を受ける2年生



セミナーを受け取る3年生



安全距離の確保をする先生達



マスク着用の啓発掲示



右側通行で「密接」の防止

